

令和2年第10回熊野町議会全員協議会
会議録

1. 招集年月日 令和2年10月30日

2. 招集の場所 熊野町議会議場

3. 開会年月日 令和2年10月30日

~~~~~  
4. 出席議員（16名）

|          |           |
|----------|-----------|
| 1番 水原耕一  | 2番 福垣内邦治  |
| 3番 光本一也  | 4番 中島数宜   |
| 5番 尺田耕平  | 6番 竹爪憲吾   |
| 7番 諏訪本光  | 8番 沖田ゆかり  |
| 9番 片川学   | 10番 時光良造  |
| 11番 民法正則 | 12番 荒瀧穂積  |
| 13番 山吹富邦 | 14番 山野千佳子 |
| 15番 中原裕侑 | 16番 大瀬戸宏樹 |

~~~~~  
5. 欠席議員（0名）

なし

~~~~~  
6. 説明のため出席した者の職氏名

~~~~~  
7. 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長

西村隆雄

~~~~~  
8. 案件

【議 会】

- (1) 全員協議会における今後の審議内容について（協議）
- (2) 視察のあり方（協議）
- (3) その他

~~~~~○~~~~~

9. 議事の内容

(開会 13時28分)

○議長（大瀬戸） 議員の皆様方、本日は、お忙しい中を全員協議会にお集まりいただきましてありがとうございます。皆様から様々な御意見を頂きながら、本日の全員協議会を円滑に進めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

本日の案件は、レジュメにあるとおりです。全員協議会における今後の審議内容についてということからいきたいと思いますが、先月お渡しした資料のない方はいらっしゃいますか。2人、3人、4人。ある。四、五部ある。

~~~~~○~~~~~

○議会事務局長（西村） 5準備したと思います。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） じゃあ、ちょうどじゃ。5人おる。

皆さん、それじゃあ渡りましたね。

それでは、ただいまから全員協議会を開会いたします。

本日の全員協議会は、議会における協議案件2件について御協議をいただきたいと思っております。

それでは、早速協議に移ります。

協議案件、全員協議会における今後の審議内容について協議をします。お手元の資料、全員協議会における今後の審議内容を御覧ください。

先月の全員協議会でこれを朗読させていただいて、持ち帰って御覧になったと思っております。4つのことにつきまして、これから全員協議会で審議をしながら実現に向けていきたいと思っております。このことにつきまして、4つ、これは例えば、これは要らんのかなとか、もっとこうしたらいいんじゃないかとかというような意見がありましたら、今日はそういった意見を頂きたいと思っております。

まず、全体的に何か御意見がございますでしょうか。例えば、もっとこれもしたほうがいいとか、あるいはこれはせんほうがええとかいうのがあればですけど、取りあえず4つのテーマを絞らせていただきまして、たくさんある中で4つのテーマを絞らせていただき、1つずつ実現していきたいというのが思いでございます。

資料2のほうをちょっと御覧いただきたいのですが、今後、全員協議会でほぼ毎月協

議ということになると思います。令和4年の春頃まであと1年半ぐらい、毎月のように協議をしていって、1つずつ実現していけたらなというふうに思っております。細かい一月、二月のずれというのは特に問題はないと思っておりますが、物によっては予算が絡むものもありますので、どうしてもその時期から外せないというものもあるんですが、基本的には協議の分は延ばすこともできますし、あるいは縮めることも可能かと。皆さん合意があればどんどん早めていくこともできますので、その辺は御容赦をお願いしたいと思っております。

まず、資料2のほうです。ざっくり説明を、前回もしたんですが、もう一度流れのほうを説明させていただきます。

まず、今月と来月あたりで1つ目、視察のあり方について協議をしていただきまして、これをどうするかということを決めていって、現実には勉強会などをするのかしないのかと、あるいはするんだったらどういう形ですするのかとかいう話を進めていきたいと思っております。

その後、意見交換会、今はワールドカフェを年に1回やってきましたけども、ちょっと災害やら何やらいろんなことがあって、結局できていませんので、このあたりもどういふような形でいくのかというような協議を、また年明けぐらいからできたらと思っております。実際に始めていきたいのは大体1年後ぐらいからかなというふうに思っております。

それから、3つ目のタブレットの導入につきまして、今後、これからいろんな情報を取り寄せて、あるいは先進地の話を聞きながら進めていきたいと思っております。これにつきましては予算が必要なことですので、今の、来春の予算にはちょっと間に合いませんので、その次、1年後の予算で予算化して、それからその後すぐに導入するというような形になるのではないかと思います。

それから、4つ目の委員会の再編につきましては、これはもう改選前にどうしてもしなきゃいけないと思っておりますので、おおむね改選の1年前には結論を出したいというふうに思っております。これを協議しながら、またおいおい柔軟にほかのことにも対応していけたらというふうに考えております。

ここまでのことで、何か質問なり、御意見なりございませんでしょうか。

荒瀬議員。座って結構です。座って、飛沫感染防止のためです。

~~~~~○~~~~~

○12番（荒瀧） かれこれ去年の12月から1年たってやっとこれが出てまいりましたが、全体的に言いますと、来年の3月までに結論を出していただきたいと。ポイントは皆様賢明な方々だから分かると思うんですが、視察云々というても、結局視察して勉強会をしたことが全然反故にされた議会です、今回は。ということは、勉強会は意味がないという結論に至っているわけですね、1年前に。こういうことも踏まえながら、早めに来年3月に結論を出して、なぜこういう原因になったのかと。やっぱり議員の責任、当然結果責任ですから、議長の責任になると思いますが、そういう中で進めていただきたいと思います。

〇議長（大瀬戸） 3月までに結論を出すということですか。何の結論。

○12番（荒瀧） これの結論。

〇議長（大瀬戸） 視察のあり方については、協議して、合意ができ次第動いていきます。それから、意見交換会も同じことです。これは来春までぐらいのつもりでおります。それから、後の2つはちょっと遅れますが、1つずつ確実に結論は出しながら進めていきたいと思っています。

ほかに御意見はありませんか。

荒瀧議員。

○12番（荒瀧） 結論を出すいうて結論は出てるわけですね、1年前に。結局、視察、勉強会をしても、そういう方向の結論が出たにもかかわらず、8年かけて勉強会をした結論が出たにもかかわらずそうでないことになったと。だから、勉強会をしたって意味がないわけですよ。ということと、一番最後の件は10人が賛成されたわけですから、10人の方の1年間かけた考え方を出していただきたいと。要は、定数を2人減らして、今後どういうふうにするかというビジョンがあって発議されたわけでしょうから、たたき台をまずここへ出していただく必要があろうと思うんですよ。

〇議長（大瀬戸） ちょっとよく分からないんですよ、そのたたき台とかそういうのが。もう少し具体的に説明してもらえませんか。

~~~~~○~~~~~

○12番（荒瀧） あなたもずっと議員をされてらっしゃると思うんですが、この間、1年前の決議。勉強会をいろいろやりましたよね。東京にも行きました。議員の研修会で、議員の定数を減らせという勉強会は一つもありませんでしたね。今からは議員のやっぱり様々な意見を聞いていかにゃいけんという時代に入っとるわけでした、まだ報酬を減らして議員を増やしたほうがええかも分らないのですが、一度決議したことはひっくり返りませんが、結局、今まで勉強したことが全く生かされてないと。そういう意味での研修も勉強会も必要ないという結論が出たと思います。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 分かりました。荒瀧議員は、勉強会とか視察は必要ないということですね。そういう意見がございますけども。

~~~~~○~~~~~

○12番（荒瀧） あなたの今までの運営の仕方を見ると全く生かされてないということですよ。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 私がですか。

~~~~~○~~~~~

○12番（荒瀧） そうです。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 私に必要ないということですか。分かりました。

尺田議員。

~~~~~○~~~~~

○5番（尺田） この2番の意見交換会の件なんですけども、ちょっと私、議員をやってからこういう感じのことが何回か出ましたよね。その中で、どうだろう、有志でやればいいんじゃないかということで、何度か、その都度この話が出るたびにそれで落ち着いたらと思うんですよ。こういう意見交換会というものについては、やっぱり多数決じゃなくて全員一致の意見ですべきだと思うんですよ。この中で、「議会から町民に足を運んで直接コミュニケーションをとることで」というふうに書かれてあるんですが、そうしなくても、当時の話なんですけども、後援会とか、ああいったものの中でも、平素より皆さん、住民とのやり取りなり、足を運んでいる中でそれができるんじゃないかとい

うことで、それでもしたいということであつたら、議会じゃなくて有志でやるべきじゃないのかなということ意見がまとまっとったと思うんですが、いかがでしょうか。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸）　こういう私が提案をさせてもらったのは、そういういきさつも過去にはあつたけれども、ぼちぼちやったらどうかなというふうな私の意見で提案させてもらっております。また、皆さんの意見が同じような意見になるのであれば、またそれはそれです。

尺田議員。

~~~~~○~~~~~

○5番（尺田）　この内容というのは今後煮詰めていくんだらうなというふうには思うんだけど、煮詰めるまでにちょっと議長の意見というか、1か所、1点確認したいのが、僕はこれあまりいい顔はせんかつたんだけど、理由というのが、執行部と一緒に連れ添っていけるんなら、専門の方々相手にある程度まともな回答なりができるけえ、そういうものだったらいいんだけど、議員が専門の方とじゃあそれぞれ渡り合えたり、それなりにできるんならいいけど、多分そうにはならんだらうなという。これも必要な議会としてのパフォーマンスなのかもしれないけど、不細工なパフォーマンスになるならしないほうがいいんじゃないのかなというのが当時から変わらない意見なんですよね。

議長は、たしかそのときに「やったほうがいいんじゃないか」という意見だつたと思うんだけど、「聞くだけじゃ駄目なんか」みたいな感じの意見が、そのとき議長の、当時の議長の意見だつたんですが、やっぱり人を集めるからには責任あるものというか、それなりの質のものをやはり提供しないといけない責任があると思うんですけども、それについて議長はどのように考えられますか。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸）　自分の考えでは、そんなにかしこまって、力んでやっていくという形はとらないというのが考え方です。要するにざつくばらんに、要するに話し合い、意見の交換会で、いわゆる執行部がやっているような懇談会のような形ではなくて、ある団体の数名の方と、「どうなんでしょうかね、困ったことはありませんか」みたいな話で、「どう思っておりますか」みたいな話をしていって、その中からこれはどう思うような意見があつたら町のほうに提言するなり何なりしていければいいかなと。ですから、専門家と渡り合うとかいうようなことは何も考えてないです。いわゆる町民対町民の話とい

うことで、もっともっとぎっくばらんな会合を考えております。

~~~~~○~~~~~

○15番（中原） そんなわけにいかんぞ。

~~~~~○~~~~~

○12番（荒瀧） そがんええ加減なことをしちゃわからんよ。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） そういう御意見ならそうなんですけど。

尺田議員。

~~~~~○~~~~~

○5番（尺田） 座談会方式で、もうちょっとあぐらをかきながらゆっくりしゃべる、和やかな雰囲気というものだとは思いますが、今までいろんなところの話やら、研修やら、何やら聞いたりとか、ほかの議会でそういうのがあるというのを聞いた中では、成功より失敗のほうをよく聞くんですよね。やってみにゃ分からんじゃろうとか、その都度改善すればいいだろうというのも分からんではないんですけども、やっぱり責任なり、話を聞いた限りにはそれに対する報告をするのも義務だと思うんですよね。そのあたりもやっぱりもうちょっと具体的にこの内容を示していただかないと、ちょっと検討するもせんも、どうなんだろう。行き当たりばったりで話を進めていくのかなというふうに私はとれて仕方ないですよ。どうなんだろうかね。

やっぱりさっきほかの方もちょっと意見はあったけど、やっぱり責任という、人を集める限りには責任というものをやっぱり主催するほうは果たす覚悟すべきなんじゃないのかなというふうに思うんですよ。これ、中を見てみたら商工会、PTAとか、各ボランティア団体とか、それぞれ項目があるんだけど、それなりに受ける各委員会にしても勉強をそれなりにしていかないとどうなのかなという。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 分かりました。内容につきましては、協議をしながら詰めていけばいいとは思いますが。

時光議員。

~~~~~○~~~~~

○10番（時光） 今ここで話し合っているのは、この4つのことを今後審議するかどうかという問題だと思うんですけどね。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～○～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○議長（大瀬戸）　そうですね。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～○～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○10番（時光）　それで、私はこの意見交換会に関しては賛成です。議会報告会じゃないわけですから、やはりひざを突き合わせて話を聞く大事なことだと思いますし、やはり私らも日頃いろいろ御意見を聞きますが、やはり委員会ごとにやっていくことなら、やはり委員会のほうでもそれなりの勉強をする必要もあるし、議員もやはりスキルアップすると思いますので、内容に関しては、このタイムスケジュールで見れば来年の1月からですか。こういった中で、するかしないも含めて話し合う必要はあると思いますけど、この4つの項目ですね、これは今後審議する価値のあるものだと思います。

以上です。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～○～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○議長（大瀬戸）　そのほかに御意見ありますか。全体的な御意見で結構ですけど。

先ほどの尺田議員のように、やり方とか、そういったことは審議をして、皆さんの意見で合意に至るところでやればいいのかなどというふうに思ってます。今私がこれを提案させてもらったのは私の考えですが、これでやるぞということではありませんので、こうしたほうがええよという意見がありゃ、当然、皆さんの合意のできるところでやればいいことだと思っております。それはどの件についてもそうだと思いますが。

中原議員。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～○～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○15番（中原）　それだったら全員がすることはないじゃない。協議会のね。一人一人の議員がみんなを、仲間を集めてやるか、議員の仲間だけで何人が集まって、その中から呼んでやるかすりゃええんじゃないん。ここ全体で話し合うべきことじゃないと思うんだがな、わしは。

前もあったでしょう。そうじゃけ、それぞれの立場でそれぞれが、議員の立場で人を集めてやりよんじゃないん、後援会等で。それが全然違う考え方の人もおるわけじゃけえ、そこらも考えてやらんと、全員協議会で、これはそういう方向に全部持っていきましよういうたら、なかなかできることじゃないと思いますよ。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～○～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○議長（大瀬戸）　それぞれの人がそれぞれの支援者の方と勉強会なり。



〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○15番（中原） いや、ほじゃけね、あんたが答えることじゃないだろう、これは。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） そうです。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○15番（中原） わしはあんたに対して意見を言いよんじゃけど、ほじゃが、あなた一人が議長になってからずっとこういうことをやりましょう、こういうことをやりましょうというて言うてきよるけどが、それはちょっと違うんじゃないんかと思う、わしは、全員協議会で話し合うんじゃないんか。わしはあなたに答えを求めよんじゃないです。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） すみません。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○15番（中原） ほじゃけ、あなたが全部答えようとするけえ、おかしくなるんじゃないん。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） そうですね。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○15番（中原） 答えることはないんじゃけえ。みんなの意見を聞いて、聞くためにそこにおるんじゃないんか。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） そうなんですけど、今回のこの提案をさせてもらったということで説明をさせてもらってるところです。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○15番（中原） この資料を作るもの自体が、頭からあんたはこういうふうに、議会をこういうふうに持っていこうとしよるわけじゃろう。それはおかしい思うんよ。それぞれ議員さんの考え方は一人一人全部違うんじゃ。右へ行こうと思う人もおりゃ。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） それは分かるんですよ。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○15番（中原） ほじゃけ、全体がそっちへ持っていこうと思ったら難しいよいうてわ

しは言いよるんよ。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） それはよく分かってますよ。だから。

~~~~~○~~~~~

○15番（中原） ほじゃけ、あんたがそこで答えんでもええんじゃ。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 分かりました。

~~~~~○~~~~~

○15番（中原） 答える必要はないと思うんよの。みんなの意見を聞く場じゃないん。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 分かりました。直接尋ねられたので答えてしまいました。

じゃあ、御意見、今のことにしてもいいですし、ありませんか。

じゃあ、特に御意見がないようですので、1個目の協議案件のこの件については、このまま進めるということになります。それでよろしいですか。特にこうしたほうがいいはないですか。

沖田議員。

~~~~~○~~~~~

○8番（沖田） すみません。この審議をする内容の中に、各常任委員会の活動の在り方というものをに入れていただけないかなと思います。3つ常任委員会がありますが、各常任委員会の活動の仕方に大きく差があるように感じますし、他の委員会の方からも、年に何回かしか開催されてないというようなこともお聞きしてますので、いわゆる執行部に説明を聞いて、質問をして、その日に視察をして、おしまいということではなくて、委員会の活動というものはもっともっとたくさんあると思うんですよね。特に、今年コロナ禍の中で大変な中でやってきた中、総務厚生委員会なんか特に活発に活動するべきじゃなかったのかなというのが私の個人的な思いなんです。常任委員会の活動の在り方というのは一体どうなってるのかなというのを常日頃思いますので、それについてちょっと皆さんの御意見もお伺いしたいと思いますので、それを入れていただければどうかなと思います。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 一応4番目の委員会の再編のところにそれは入れているんですが、す

ぐに着手したほうが良いということであれば、前倒しでもいいのかなとは思いますが。
どうでしょうか、御意見ありませんか。

諏訪本議員。

~~~~~〇~~~~~

○7番（諏訪本） 今のことに絡むんですけども、私は以前から委員会活動の活性化ということで、しっかり勉強した上でここに載ってる1番の視察のあり方等も決めなきゃいけないなということを思っております。今は、実際この提案で外部から講師を呼んだりして勉強会を開くというような話になってますけども、これまででいうと、私、議員になってあちこちへ随分視察に行かせてもらったり、勉強もさせてもらいましたけども、実を言うと、実際何もならんような視察もありました。そのときのやっぱりいきさつというのが、視察があるけえ委員会の研究テーマ、研修テーマを決めて、それで視察先を決める。そんな委員会活動じゃあ無意味だと思うんですよ。だから、さっきも時光議員もおっしゃいましたけども、今、沖田議員もおっしゃいましたけども、やはり委員会でしっかり勉強して練った上で視察というのはあるべきではなかったかなというふうに思っています。したがって、その続きとして、今ここにあるような、今コロナの関係もあつたりして、視察をやめて、当面はですね、講師を呼んで勉強会をするというのはいいんですけども、今の現状のままで、もし講師を呼んだりして勉強会をしたりしても、しっかり勉強してないと我々が恥をかくんじゃないかなと思ったりもしております。私は委員会でのしっかりした学習が必要だということを、今の沖田議員と一緒にですけども、委員会活動の在り方を含めてしっかり検討してもらいたいというふうに思っております。

~~~~~〇~~~~~

○議長（大瀬戸） ありがとうございます。

ほかにはございませんか。どうでしょうかね。じゃあ、すぐに取りかかって、それを検討する時期として、早いほうが良いと思われますか、どうでしょうか。今のところは1年半後から、じゃないか、1年後ぐらいからそのことを、委員会の再編と併せてしようかと思っておりましたけど、今からすぐしたほういいということ。

時光議員。

~~~~~〇~~~~~

○10番（時光） 今おっしゃったように、いずれにしても委員会の再編は必要なものですから、この後十分時間がありますので、私はこの再編の後でよろしいと思います。さ

らに、これを見てますと、やはり予算を伴うものとなるとタブレットの導入ですよ。これがもし皆さんが本当に賛成されるのであれば、タイムスケジュールにも下調べと書いてありますが、これこそ早い時期に着手するべきじゃないかというふうに思います。以上です。

〇議長（大瀬戸） というような意見もありますが、どうでしょう。

荒瀧議員。

〇12番（荒瀧） 何度も繰り返しますが、大瀬戸さんと山野さんというのは議会改革特別委員会の4年、4年されて8年しとるわけです。そのときのテーマは何であったか。委員会もそうですが、議員としてはどういう活動をすべきなのかと。今、まさに議長とはどうあるべきなのかとも問われよるわけですね。その4年間で考えられたテーマをちょっと皆さんに御説明いただけりゃええがなと。その結論を反故にされたわけですが、その理由も併せてお聞きできりゃええがなと。これがまず委員会改革の原点であろうと思います。

〇議長（大瀬戸） それをお示ししてるつもりなんですけど、この資料で。

ほかに御意見ございますか。

沖田議員。

〇8番（沖田） 時光議員が、今タブレットの導入、予算を伴うので早くやるべきではないかといった御意見がございました。タブレットについては私も早急に考えるべきかなとは思いますが、定数削減のときに、時光議員は賛成討論で、定数が減るのだから、議員一人一人が資質向上、レベルアップをして頑張っていけばいいというようなことを賛成討論でおっしゃいました。この資質向上、レベルアップというものは、改編をしてすぐにできるものではないと思います。今から取りかからないと、どうやってレベルアップをしていくのかな、その具体的なそういった構想があるのであればお聞かせ願いたいと思いますし、そのために今この全員協議会において議員全員がレベルアップするための取組を見直すべきじゃないかと思うんですが、いかがでしょう。



その中にも入ってもいないのにレベルが上がってない云々ということは失礼だと思えますが、いかがでしょうか。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） どうでしょうか。

沖田議員。

~~~~~○~~~~~

○8番（沖田） 決してばかにしてるということではありません。議員が一人一人がレベルアップをしていって、議会全体が向上していくということが目的です。住民代表として、住民の声を町に訴えていける議会なのかどうなのかといったことを考えたときに、やはりそういった勉強をする機会。もちろん新人の議員さんも含めてそうですけれども、この議会活動の中でしかなかなかできないのではないのかなと思いますし、もっともっとやっていけることはたくさんあるのじゃないのかなと思いますので、それを提案させていただきただけのことで、決して皆様をばかにしたというような発言ではありませんので、そこは重々承知していただきたいと思います。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 荒瀧議員。

~~~~~○~~~~~

○12番（荒瀧） いろいろ御本人、御本人、人格の問題になろうかと思うんですが、私も何回か総務委員会で御一緒したことがあります。時光議員ですね。今、議運の委員長をされてらっしゃる。かなり多数決で強引に進められますよ。いろいろな意見を聞かれない。何年議員をしても、やっぱり何か後ろ盾の方がおられるんかどうか知りませんが、随分強引ですよ。合意形成の能力の資質が上がってない。でも、こういう方がいずれ議長になられていくんでしょうけども、多数決で。やっぱり真剣に議論をして、問題の本質は何なのか。議会というのは、町長の手下じゃないんですよ。町長に対抗できるポジションなんです。

熊野の道路行政、建設行政、全て自主的でないですね。まさに今、自主的な財源を確保せよという時代ですよ。一方的に町が提案されたのを承認するばかりじゃないですか、今建設委員会は。そのあたりで、町内でバランスよく建設行政ができとるか。道路もそうですが、建物も。災害が起こるこの時期に、避難所がきちっと確保できてるか。避難路は大丈夫か。随分私は考える余地があると思いますね。そういう意味でのやっぱ

り合意形成をできる能力の集積、人格形成、これを求めますよ。前回の12月のときも  
どうですか、議会運営委員会の中ではどういう運営の仕方をされましたか。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 尺田議員。

~~~~~○~~~~~

○5番（尺田） すみません、わしも悪いんじゃないけど、取りあえず今協議が脱線しよるよ  
うな感じがするんですよ。要は、議長はこのタイムスケジュールにのっとして、この  
4つのものを今後協議してもいいかどうかという、今議題というか、案件を出してるん  
で、個別にそれぞれ協議していくかどうかという、あれをちょっと採決じゃないけど、  
とってもらえりゃあ。どんどん何か個別の案件を深掘りして行って、脱線していきよん  
ですよ。ちょっと話を元に戻しませんか、皆さん。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） よろしいですか。

民法議員。

~~~~~○~~~~~

○11番（民法） いろいろお話を聞くんですが、今後のスケジュールとして、各常任委  
員会でこのことについて話し合ってみればどうかと思います。この場で個人的な批判の  
ことはやめていただきたいのと、このことについて、今ここで一人一人がどうのこうの  
じゃなしに、各常任委員会の中で話を進めて、次のこの全員協議会で発表ということに  
すればどうかと思うんですが。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 先ほどからのちょっと4つの分を進めるということにプラス、委員会
をもう少し話をしたらということからこういう話になったんじゃないかと思うんですね。
議員の資質を高めるということについては、いろんな例えば視察であるとか、勉強会で
あるとか、意見交換会、このあたりでも高めることは十分可能であろうというようなこ
とでプランさせてもらっているんですけど、特に、委員会を、委員会の在り方をもうす
ぐに手をつけていこうという意見が多いようでしたら、ここの最初のほうに持ってくる
ことはもちろん全然問題はないと思うんです。ただ、委員会が再編されますんで、です
からそこらを前提に話をするのはなかなか難しいのかなという気はしてますので、それ
までは、それこそどうなんでしょうね。おのおのの委員会のほうでこうしましょう、あ

あしましょうというふうに持っていくのがベターなのかなというような気はしています。

荒瀧議員。

~~~~~○~~~~~

○12番（荒瀧） 議長さん、あなたが議会再編するという決めるばかりじゃないんですよ。今から縦割り行政をやめようという時代ですから、みんなが委員会に全部関わoryゃええんですよ。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） いや、それも含めてやるんですよ。

~~~~~○~~~~~

○12番（荒瀧） だからやりゃええのよね、今すればいいのよ。みんなが全部の委員会を分かりゃええのよ。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） という御意見ですが。それを例えば今月から始める、協議の順番について、このタイムスケジュールじゃなくて、こうしたほうがいいというようなことがあれば具体的にお聞きします。どうでしょうか。

片川議員。

~~~~~○~~~~~

○9番（片川） 1点ね、委員会のことについてだけ私は疑問を感じるのが、これ選挙して改選した後のことよね。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） そうですね。

~~~~~○~~~~~

○9番（片川） 今回、ようよう議長さんの主導の下、副議長さんの主導の下、やり方をようようわしらに教えてくれんかったんじゃが、8年協議しようが、4年協議しようが、改選してメンバーが変わったらそのときで変わるんじやいう考え方をお示しになったわけじゃけえね、改選後のことを今話す時間がわしはもったいないと思うんよね。あなたが主導される議会においてね。これは改選してからしんさりゃええじゃない、委員会については。おたくらが示した方向性ですよ。非常に疑問を感じるのが、わし、この間、この資料が出てきたときから。改選後のことを今話をして何になるんなどという感覚を私は覚えております。



〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） というような御意見ですが。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○12番（荒瀬） 議長が変わらなきゃだめよ。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） ほかに御意見ないですか。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○12番（荒瀬） ツァ・・・できや・・・。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） 私語は慎みましょう。

片川議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○9番（片川） ですから、改選後のことを重んじて話す前に、委員会の在り方について前向きに協議をしようじゃないかという意見も酌み取らず、あなた方がお示しになったことを、勝手にええときにやその方向性で行き、勝手にええときにや4年後のこともわしらが決めるいう、要らん世話よの。そりゃあと2年ちょっとじゃわいの。8年やったことを改選したら変えんさる方向性を示しんさったんじゃけね。それよりは、まず委員会の在り方、議員の在り方、資質の向上、どういった形で、まあ8年やった中でもそういう議題は上がっちゃおりましたが、何の答えも出ちゃおりませんけど。まずそこから勉強すべきなんじゃないですかね。

再編ありき、そりゃ通常でいや再編ありきでしょう、議決されたんですから。同じ人がわしは言いよるように聞こえんのよね、この委員会の再編というのが出たときから。そのときそのときでころころころろ変えんさるようなこっちゃ、それこそ資質が向上してないように感じますね。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） というような意見がありますが。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○12番（荒瀬） そのとおりよ。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） 何か御意見とか、何か提言とかありますか。ということは、具体的に

は、じゃあどういふふうな順番で行ったらいいと思われませんか。御意見がないようでしたら、このままこのプランに沿って行きたいと思いますが、よろしいでしょうか。

~~~~~○~~~~~

○15番(中原) そうせえ、そうせえ。そうせえ、そうせえ。やめよ、はあ。ええよ、ええよ、そうしんさい。

~~~~~○~~~~~

○議長(大瀬戸) ということですが、いいですか。

~~~~~○~~~~~

○15番(中原) このたたき台もあんたらが作ったんじゃろうけえ、そういうふうにしんさい、そういうふう。

~~~~~○~~~~~

○議長(大瀬戸) よろしいですか、それじゃあ。

(「はい」の声あり)

○議長(大瀬戸) じゃあ、この件につきましては予定どおり進めさせてもらうということにいたします。

それでは、まず最初、しょっぱなのことになります。

~~~~~○~~~~~

○15番(中原) 帰るんじゃなあ。今日はこれでおしまいじゃなあ。

~~~~~○~~~~~

○議長(大瀬戸) これから協議です。

~~~~~○~~~~~

○15番(中原) 何の。

~~~~~○~~~~~

○議長(大瀬戸) 視察のあり方について。

~~~~~○~~~~~

○12番(荒瀧) ないんじゃ、視察の意味がないんじゃ。

~~~~~○~~~~~

○議長(大瀬戸) 視察に。

~~~~~○~~~~~

○15番(中原) 次にすりゃええじゃん、次に。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） あのですね。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○15番（中原） もう視察はないん。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） だから、視察というのは全員で行く分ですよ、今私が言っているのは、
全員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○15番（中原） それをやめるんじゃろう、今のところ。

やめようと思うとるならやめんさいよ。やめりゃええじゃない。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） よろしいですか。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○15番（中原） あんたが今までずっとやってきとんじゃけえ、それで。忘年会はやめ
ましよう、あれもやめましよういうて、ええじゃん、それで。議長さんが言われるとお
り。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） よろしいですか、じゃあ皆さん。御意見ございませんか。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○12番（荒瀧） 反対がない・・・。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） じゃあ、ないようなら、特に、では全員で行く2泊3日の視察、今年
はコロナで行きませんでした、来年、それから再来年も行かないということによろし
いですね。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○9番（片川） 来年以降に話をすりゃええことじゃない。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○15番（中原） そりゃ今決めんでもええじゃん。来年以降に決めりゃええんじやろう、
みんなで、そのときに。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） 今、決めたいんですけど、駄目ですか。

○9番（片川） 何で今決める必要があるん。

○12番（荒瀧） ・ ・ ・ ・ ・、いつ行くんよ。影響がないとき。11月になるん。

○議長（大瀬戸） だから、来年度の分ですよ。

○12番（荒瀧） 来年また考えようよ、そのときに。

○議長（大瀬戸） 来年考える。

○11番（民法） コロナの状況によって。

○15番（中原） いや、それはあなたが決めんでもええんじゃないろう、決めえいうても。

○議長（大瀬戸） だからお諮りしているところです。

○15番（中原） ほじゃけ、来年以降は来年決めりゃええじゃないかという意見が多い。

○議長（大瀬戸） 多いですかね。

○12番（荒瀧） 占い師じゃないんじゃけ分からんじゃろ、コロナ。ワクチンがいつできるん。

○議長（大瀬戸） 時光議員。

○10番（時光） コロナの影響ということもありますので、来年度、令和3年度は、全体で行くことは私はやめたほうがいいと思います。令和4年度に関しては、その状況を見て決めて、皆さんで決めればいいんじゃないかと。各常任委員会については、自主的

に云々と書いてありますので、これはまた別のことでありますので、全体で行くのは、3年度は行かないほうがいいんじゃないかというふうに思います。

以上です。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） ほかに御意見はありませんか。

じゃあ、皆さんの意見で、来年度は行かないが、再来年度はまたそのときに考えるということで、皆さん合意ですか。

（「賛成」の声あり）

○議長（大瀬戸） そうなりますと、それに替わる勉強会とかいうことが、来年度の分だけを考えることになりますが。それとも、勉強会もしなくていいよということでしたらまた話が違います。

片川議員。

~~~~~○~~~~~

○9番（片川） 今、それって決まったん。来年度は行かないと。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 違うんですか。

~~~~~○~~~~~

○9番（片川） 来年度は来年度の情勢を見て決めりゃいいんじゃないんですか。で、予算組みはしといて、講義を受ける云々は、机上の空論はどこまで行っても机上の空論なんですよ。机上で専門的なことを勉強したことを机上のことを学んでも必ずしも勉強になるとは限らない。現地で学んできたことは、我々たくさんございます。どういう視察の仕方、どういう姿勢で自分が臨むかによって、視察というものは生きも死にもしますよ。そんなものを来年の情勢がどうなるか分からんものを今決める必要がない。じゃあ、行かん方向で持っていきたいからあなたはこういうふう書いてるんだろうけど、あなたが書いたことに基づいて議運の委員長さんもそれに賛同されるんだろうけど、来年のことは来年考えりゃええんじゃないんですか。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） そういう意見がございしますが、何かほかにはありませんか。

尺田議員。

~~~~~○~~~~~

○5番（尺田） すみません。議長、お疲れさまです。ちょっとごめんなさい、ここの資料の中に特別な必要がない限りというものが書いてあるんですよね。特別な必要がない限りというのは、どういうものを想定しているんでしょうか。

~~~~~○~~~~~

○12番（荒瀧） 言い訳よ・・・。

~~~~~○~~~~~

○9番（片川） 聞くなや。困りんさるが。

~~~~~○~~~~~

○5番（尺田） ここの資料1のところに、1、2、3、4、5、5行目か、上から。4行目か、4行目の「特別な必要がない限り令和3年度及び令和4年度は行わないこととし」と書いてあるんだけど、特別なことというのはどういうものを想定されておるんでしょうか。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 特に想定をして書いてるわけではありません。ただ、何か起きて、全員で行ったほうがいいぞというようなことが起きるやもしれないということで書かせてもらっておりますけど、具体的なものを想定しているわけではないです。

片川議員。

~~~~~○~~~~~

○9番（片川） 例えば、東部の防災センターにしてもしかり、筆の里工房のことにしてもしかり、議会がもうちょっと執行部が執行しようとするに対して本気で探求しようと思ったりしても、視察はあっても、必要なことであって、前提、想定、何もなしにこがな議論をしんさんな。ほじゃけ尺田議員に聞きんさんな言うたんじゃが、聞きんさんじゃけえしょうがないんじゃが、本来議会としては町が執行しようとするに対してもっと探求すべきであって、探求したことに基づいて、反対ばかりするんでなくして、プラスになる材料もこっちから提案すべきなんよね。前も、以前も、前議長のとこに行ったところで、筆の里工房に適したようなところもありましたよね。これをどう生かしていくか。今、実際それを町があやふやな、白い絵にぼつんぼつんと絵の具を垂らしたような計画をちょっとずつしよられるけど、これ非常に執行部も苦しい部分もあるかも分からん。それで実際、何億も投じるんであれば、議会のほうからも生きた銭にするべきものを勉強すべきなんよね。これは例ですよ。そういう想定も何もなしに、こ

の文章だけ作っちゃ分からんよね。

来月協議したらいいんじゃないですか。これをもう一回するんでしょう。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 協議は今月と来月の予定ですね。

~~~~~○~~~~~

○9番（片川） 視察のあり方、11月あるんですよ。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） そのつもりです。

~~~~~○~~~~~

○9番（片川） 来月協議したらどうですか。今、出た意見を基に皆さんが考えて、来月ここへ集まったらいいんじゃないですか。

以上です。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） どうでしょうか。要するに、結論を今日出すというものではないんですが、例えば、勉強会をすとかしないとかというような話もできればいいんですよ、来月ね。

~~~~~○~~~~~

○9番（片川） だから視察をなしにしていうこと。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） いや、なしならね。やるんなら、やるんならまたこれは変わってきます。

~~~~~○~~~~~

○9番（片川） だから、議長、提案じゃないんだね、あなたのありきの文章を押しつけて、あなたありきの進行でしようとしよるから、今、頭を冷やしたらどうですかということをお願いする。分かります。今意見がいろいろ出た中で、もうちょっと議長さん、リーダーシップをとってね、頭を冷やして、もう一遍この文章をよう見詰め直して、どういう心境にしとるか、どういう感情にさせとるかということも考えて、11月に協議したたらどうですか。もう一遍、頭の中を整理してもらって、練り直しちゃったらどうですか、この文章を、考え方も。今のはっきりあなたがお示しになった。講義のことも協議しよう、講義のこともじゃない、なしにして講義をすりゃええというあなたの思い

が前へ前へ出とる。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） ですから。

~~~~~○~~~~~

○9番（片川） 来月、来月、来月。ようよう練り直しちゃってね、前議長のときも、今まで生きてきた視察もあったわけですよ。また、視察に向かう姿勢、そこを協議する前に、なしにしてこうせい、ああせいいうものを押しつけするような全協ならせんでええ。年数がたって、時間がたちや、変わるんじゃけえ。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） いかがでしょうか。それで、中原議員。

~~~~~○~~~~~

○15番（中原） 全員協議会を向こうでやりやええんよ。あんたがそこで1人が正面に立ってやりよるけえ、副議長さんとそこにおってから話をすりゃ、話がスムーズに行くこともあるんよ。今の状態やったら、あんたが執行部におって、わしらいうような感じを受けるよ。じゃけえ、向こうへ行きやええんよ。ものすごい上から目線になるんよ、あんたが、そこから言うと。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） そういうつもりはないんですけど。

~~~~~○~~~~~

○15番（中原） いやいや、そういうつもりじゃないいうて、そうなつとる、これが。ほじゃけ向こうへ行って話合いをすりゃ、みんなの意見もよく出るんじゃないかと思うんですがね。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） どうでしょうか。

~~~~~○~~~~~

○12番（荒瀬） ええよ、向こうがええわ。

~~~~~○~~~~~

○15番（中原） 副議長が横へおるんとおらんのではまた違うんよの。そりゃそうじゃろう、おらにゃいかん。おるのが当たり前・・・。

~~~~~○~~~~~



○12番（荒瀧） 特別委員会の責任者じゃけ副議長は。

~~~~~○~~~~~

○15番（中原） ほじゃけおかしくなる。・・そりゃ事務局は何も言えんのじゃけ・・。
2人が話・・・、議長、副議長が話ができ・・・。ほじゃけえおかしくなる。まあ、今日はやめようや。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） ちょっと待ってくださいよ。一応、じゃあ皆さんの意見を集約、今日の段階ではしますけど、視察のあり方については今日はここまでにして、来月もう一度続きをするということよろしいですか。いいですね。

（「はい」）の声あり

○議長（大瀬戸） 御意見ないですか。

~~~~~○~~~~~

○12番（荒瀧） 視察の心構えよ。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 荒瀧議員。

~~~~~○~~~~~

○12番（荒瀧） 視察の根っこよ、議員の根っこ、人格。心構えが大事なということ。どうしたらそれができるかということも考えなわからん。レベル差があるけどの。そのためには姿勢が大事なんよの。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） それから、あっちでやるという意見につきましてはどうでしょうか。もちろんここでやっている理由は、感染防止ということでやっているわけですけど。

~~~~~○~~~~~

○5番（尺田） えっと変わらんよ、控室でしゃべっとるんじゃけ。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） あっちで窓を開けてやるという手もありますよ、それは。

~~~~~○~~~~~

○10番（時光） シールドを置きゃええんじゃないですか。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） シールドを。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○10番（時光） 町にこんなのが幾つもありましたよ、せめてやるんなら、あっちで。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○15番（中原） この前、あれでやったじゃない、決算委員会とか。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） あれはやむを得ずというところがあるんですよ。もしそれで。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○15番（中原） あっちのほうが長くおったろうが、ここより。全員協議会なんて1時間か2時間で済むがの、あれは1日中おったで、3日間。2日か。じゃったら、向こうで1時間、2時間のほうがよっぽどあれじゃないん。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） じゃあ、あっちでやりますか。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○12番（荒瀧） あっちがまともなんよ、場所的に。顔が見えんもん、こっち。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） なかなかちょっと遠いしね。もちろん皆さんが感染防止のあれで、あっちでも問題ないということなら、次から全協はあっちでやっても、それは構いません。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○12番（荒瀧） 体調が悪い人は申し出てもらわにゃ。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） ただ、執行部のいるときは密になるんですよ、かなり。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○12番（荒瀧） 執行部はおらのじゃけ。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） 来月はおるね。来月はおるんですよ。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○15番（中原） この話になったら向こうへ行きゃええが。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸） そうしますか。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○8番（沖田） ほんまよね、休憩挟んでから。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） それじゃあ、そういうふうにしましょうか。執行部のおる間はこっちでやって、我々だけのときにはあっちへ移動するという形にしましょうか。

（「はい」の声あり）

○議長（大瀬戸） じゃあ、そうさせてもらいます。

じゃあ、そういうことで、視察のあり方については、来月、また続きを検討するということにさせてもらいます。

それから、1つ、タブレットに関してですけど、もうすぐに調べに入らないといけないということで、メンバーを正副議長と正副議運委員長の4人で、4人と事務局とですけど、下調べ班といいたいでしょうか、そういう形でちょっと動いてみたいと思うんですけども、例えば先進地に聞きに行くとか、よそのどんなまちで、どんなメリット、どんなデメリットいうのをちょっと調べておきたいと思うんですよ。

~~~~~○~~~~~

○9番（片川） デメリットもしっかり聞いてみてください。あたかもよさそうなけど、ペーパーとペーパーレスとで大きな差があつてね。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） なので、来春ぐらいから協議に入りたいんですけど、それまでに材料を集めておきたいというふうな趣旨で、大勢で行くといろいろあれがあるので、4人ぐらいなら、例えば視察というかね、先進地、近所のところなら行けるのかなと思ったりもしております。それで、メンバーは、今言うたように正副議長と議運の正副委員長で行きたいと思いますが、まず山野さんと、時光さんと、沖田さん、よろしいですか。私を含めて4人で動きますので、御了承ください。

~~~~~○~~~~~

○9番（片川） 何でも下調べが要るよの。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） ということで、それは、タブレットのほうは別に動かしてもらいます。

ということで、その他、何かございますか。特にないようでしたら、今の決め事で来月に行きたいと思うので、よろしく願いいたします。

全員協議会は以上で終了といたします。

(閉会 14時30分)

上記の記録の内容が正確であることを証するため署名する。

熊野町議会議長

熊野町議会副議長